

I. 調査結果概要

調査・各項目のデータは、加盟組合が記載したものを掲載しています。性格別集約数は下記の通りですが、回収数、組織・地域のアンバランスなどがあります。比較データとしてご活用頂き、賃金・労働条件改善の一助になればと思います。

<性格別集約数>

大学	6	公的地場	3
一般	20	自治体	14
民医連生協	50	介護(「民介」含む)	11
精神	8	全国組合	5
福祉	3	他	4

1. 平均賃金 P-13

全体の平均賃金（基本給、所定内賃金）は、下記（１）のとおりです。23春闘確定後の平均勤続年数は、「正職員」11.0年、「医師除く正職員」13.2年です。また、平均年齢は「正職員」が41.4歳、「医師除く正職員」が40.5歳です。同一組合の平均賃金の比較（２）（３）では、同一組合の対象数にばらつきがあるため、参考数字としての扱いとなります。

（１）全体平均（数値の単位は「円」です）

<正職員>

	基本給	所定内
23春闘確定後	284,683	321,818
23春闘確定前	287,001	328,503
差	1,693	8,327

<医師除く正職員>

	基本給	所定内
23春闘確定後	266,114	298,991
23春闘確定前	266,027	300,581
差	3,566	7,028

(2) 同一組合平均の比較 (正職員)

	基本給 (36 組合)	所定内 (27 組合)
23 春闘確定後	286,963	337,410
23 春闘確定前	285,270	329,083
差	1,693	8,327

(3) 同一組合平均の比較 (医師除く正職員)

	基本給 (34 組合)	所定内 (24 組合)
23 春闘確定後	269,451	309,759
23 春闘確定前	266,096	303,023
差	3,356	6,735

2. モデル・ポイント賃金 P-21

(1) モデル・ポイント賃金の平均

	初任給	35歳	50歳	59歳
医師	324,415	535,007	721,367	783,087
薬剤師（6卒）	222,156	293,971	374,057	397,040
助産師	211,877	288,115	374,765	390,026
看護師	205,132	280,009	355,074	375,882
准看護師	178,748	258,229	323,934	344,291
看護補助者・助手	156,989	236,983	291,987	311,704
放射線技師	193,545	275,348	352,642	376,784
臨床検査技師	190,910	272,673	350,684	373,527
理学療法士	193,321	272,944	348,031	369,234
作業療法士	194,696	274,082	350,399	371,620
臨床工学技士	191,098	277,094	356,465	380,316
言語聴覚士	193,549	274,914	351,746	373,085
臨床心理士	196,567	263,686	342,167	362,789
歯科衛生士	177,491	261,824	335,035	358,568
歯科技工士	180,987	270,544	349,230	367,895
管理栄養士	191,524	268,602	342,143	361,625
栄養士	176,498	259,470	332,087	358,073
調理師	165,298	244,064	307,231	333,250
保育士	172,861	257,351	327,125	351,571
介護福祉士	168,165	242,378	297,425	314,940
初任者研修・ヘルパー2級	161,263	233,294	283,078	297,943
大卒事務	185,179	259,766	337,347	362,151
高卒事務	159,834	251,765	324,174	348,761
労務	155,404	240,242	299,720	319,235

(2) 同一組合対比による看護師・介護福祉士・高卒事務の前年度平均との比較

看護師（P19）については「初任給」で+1,174円、「35歳」で+245円、「50歳」で-870円、「59歳」で-1,194円となっています。

介護福祉士（P27）については、「初任給」で前年比+776円、「35歳」で+2,430円、「50歳」で+968円、「59歳」で+2,005円となっています。高卒事務（P29）については、「初任給」は+548円、「35歳」で+235円、「50歳」で-1,067円、「59歳」は-583円となっています。

<看護師>

	初任給	35歳	50歳	59歳
2023年度 全体平均	202,809	277,490	352,836	372,747
2022年度 全体平均	201,635	277,245	353,706	373,941
前年差	1,174	245	-870	-1,194

<介護福祉士>

	初任給	35歳	50歳	59歳
2023年度 全体平均	165,323	239,706	294,004	310,111
2022年度 全体平均	164,547	237,276	293,036	308,106
前年差	776	2,430	968	2,005

<高卒事務>

	初任給	35歳	50歳	59歳
2023年度 全体平均	157,941	250,246	321,606	344,842
2022年度 全体平均	157,393	250,011	322,674	345,425
前年差	548	235	-1,067	-583

3. 最賃協定額 P-54

最賃協定額の平均は、(1)のとおりです。「誰でも」の時間額は925円となり、2023年10月から実施される地域最低賃金の加重平均1,004円を79円下回る結果となりました。また、2022年10月実施の地域最低賃金を下回る協定額となっているのは、「ヘルパー2級」で5件、「誰でも」で9件報告されています。

最賃協定額の看護師(月額)の「最高」と「最小」の差は、(2)の通り、59,120円となりました。時間額の差は880円となりました。

(1) 最賃協定額の平均

	月額	日額	時間額
看護師	202,272	8,936	1,257
准看護師	175,054	7,945	1,135
初任者研修・ヘルパー2級	157,881	7,196	940
誰でも	151,682	6,608	925

(2) 最賃協定額の最高と最低の差（看護師・誰でもの場合）

看護師	月額	日額	時間額
最高	232,620	11,250	1,900
最小	173,500	6,920	1,020
差	59,120	4,330	880

誰でも	月額	日額	時間額
最高	175,800	8,255	1,179
最小	136,500	5,180	800
差	39,300	3,075	379

4. パートの賃金 P-56

(1) パート時間額

パートの時間額平均は以下の通りです。地域や病院性格別の差が大きく、「最高」と「最小」で、看護師では約2.7倍、他職種でも約1.5倍もの賃金差があります。時間額で地域最低賃金を下回っていたのは、「准看護師」2件、「事務部門」9件、「給食部門」9件、「介護福祉士」2件、「ヘルパー2級」7件の報告が寄せられています。

	看護師	准看護師	事務部門	給食部門	介護福祉士	初任者研修ヘルパー2級
平均	1,297	1,127	953	940	1,010	957
最高	2,400	2,000	1,250	1,214	1,500	1,200
中位	1,240	1,095	930	930	1,000	935
最小	880	802	785	773	785	785

(2) パート一時金

全職種合計で、「正職員と同基準」で6%、「正職員と別基準」で77%、「なし」は17%となりました。

5. 退職金 P-63

(1) 算定基礎

P64以降をご参照下さい。算定基礎に「基本給」としている回答は85組合、そのうち、その他の手当を含めて支給するとの回答は20組合でした。

(2) 退職金支給開始時期と支給月数

支給開始時期は平均で就職後 2.6 年、支給月数は 1.5 ヶ月でした。

(3) 退職金支給月数

定年年齢に一番近い「定年等 40 年」でみると、「希望（自己）退職」で平均 43.7 ヶ月、「定年退職」で平均 46.1 ヶ月でした。

「定年等 40 年」でみると、全体の最高は 65.0 ヶ月、中位で 47.7 ヶ月、最小で 13.0 ヶ月となり、最高と最少の組合間格差は 52.0 ヶ月でした。

(4) モデル退職金

看護師のモデル退職金は、支給額の最高と最小で 31,430,278 万円の格差があり、病院性格別では、大学や公的地場・自治体で高く、一般や民医連生協、福祉が低い状況です。

(5) パート・非常勤職員の退職金制度

制度が「ある」と答えたのは 16 組合でした。

6. 所定内労働時間 P-99

(1) 1 日、1 週間の労働時間

1 日の労働時間では拘束 8 時間 29 分、実働 7 時間 31 分、休憩 59 分となりました。また 1 週間の労働時間の平均は拘束 42 時間 29 分、実労働 37 時間 44 分となっています。

(2) 年間総労働時間

年間総労働時間の平均は 1849 時間 27 分となりました。最も長い年間総労働時間は 2088 時間、最少で 1619 時間 30 分でした。

7.36 協定、夜勤協定 P-104

時間外協定（36条協定）では、119組合中「ある」が116組合97.5%、「ない」が3組合2.5%と夜勤のある施設ではほとんどが協定を結んでいます。

特別条項の有無については、114組合中「ある」が63組合55.3%、「ない」が51組合44.7%となっています。具体的な協定時間の「全体最高」の協定は、「医師（1年）」で2025時間、「看護師（1年）」「事務（1年）」で720時間でした。「全体最小」の協定は、「看護師（1年）」「事務（1年）」で30.0時間となりました。

夜勤協定では、109組合中73組合67.0%が協定を結んでいて、協定がないのは36組合33.0%でした。

8. 賃金・労働条件の動き P-116**(1) 職能給・成果主義賃金について**

回答のあった102組合中、「導入の動きはない」が73組合71.6%、「提案されている」と「動きはある」を合わせると14組合13.7%、「以前から導入されている」は15組合14.7%、「この1年間に導入された」は、ゼロとなっています。

(2) 退職金の切り下げの動向

回答のあった103組合中、「動きはない」78組合75.7%、「動きはある」と「現在提案されている」を合わせると6組合5.9%、「1年以前に実施」18組合17.5%「この1年に実施」1組合1.0%となっています。

9. 安全・衛生委員会の実態 P-122

(1) 安全衛生委員会の設置については、「ある」が114組合中104組合91.2%でした。

(2) 委員会の構成については「労使ほぼ同数」が77組合中67組合87.0%、委員会の開催は「月1回定期的」が95組合中90組合94.7%となっています。

(3) メンタルヘルス対策について「委員会で論議している」が95組合中82組合86.3%となっています。

(4) ストレスチェックは94組合中88組合93.6%で実施されています。高ストレスとの診断を受けた人のいる組合は20組合14.8%ありました。実施結果を委員会で「審議した」のは89組合中46組合51.7%、「していない」と「不明」が43組合48.3%となっています。

以下については、集計表をご覧ください。

中途採用者の前歴加算 P-70

早出手当 P-77

遅出手当 P-80

待機・呼出し手当 P-82

夜勤手当 P-85

家族手当・住宅手当 P-93

年間休日と週休の形態 P-110

リフレッシュ休暇 P-113

以上